

# 秋田市議会ペーパーレス会議システム評価基準

別表 1

評価項目	評価内容・着眼点	配点
事業者評価	本システムを提供する事業者として信頼性があるか。	15
	法人等の概要、業務実績に照らし、信頼性のある事業者であるか。	
	システム障害時等にしっかり対応できる事業者であるか。	
	他市議会への導入実績が数多くあるか。	
企画提案内容評価	システムは高い安定性、信頼性、安全性を有しているか。	10
	複数のユーザーが同時にアクセスするなどしてシステムに負荷がかかっても、動作が遅くなることなく動作し、会議進行に支障を来さないなど、高い安定性、信頼性、安全性を有しているか。	
	セキュリティ対策は十分に講じられているか。	
	システムは高い操作性、利便性を有しているか。	55
	初心者でも操作しやすい画面構成、メニュー構成であるか。	
	必要な文書ファイル・ページに素早くアクセスできる機能が備わっているか。	
	①階層フォルダ機能について	
	②検索機能について	
	③ブックマーク機能について	
	④サムネイル表示・ページジャンプ機能について	
	電子ペンによるメモの書き込み、保存が容易にできるか。	
	会議支援機能の利便性は高いか。	
	データやユーザーの管理は、高度にかつ容易に行うことができるか。	
	その他、便利な機能を備えているか。	
システムの管理機能や拡張性は優れているか。	10	
将来的なユーザー数の拡大、データ保存容量の拡大に対応できるか。		
将来的な機能拡張などの計画があるか。		
研修・サポートは十分であるか。	5	
研修・サポート体制は十分であるか。		
見積評価	見積金額の妥当性はどうか。	5
	見積金額は提案内容に見合った水準となっているか。	

※最高得点が複数あった場合は、秋田市議会ペーパーレス会議システムに関する公募型プロポーザル審査委員会で協議し、順番を決定する。